

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 29 年 8 月 15 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-4710
ki-somu@city.yokohama.jp



【仁川広域市産業経済委員会一行が川井浄水場の視察の様子】

仁川広域市議会 産業経済委員会の委員一行が横浜市を訪問しました

7月4日、パートナー都市である韓国・仁川広域市の市議会から、産業経済委員会の委員のご一行が来浜しました。



一行は、横浜市のエコに関する取組みやスマートシティ等について学ぶため、横浜港をはじめ、セラミック膜を用いたろ過（セラロック）を行っている水道局川井浄水場と、廃棄物処理施設である金沢工場を訪問し、事業説明を受け、現場視察を行いました。



外務省が招聘したアフリカの記者が横浜取材しました

7月20日、外務省が招聘したアフリカ5か国（エチオピア、ケニア、南アフリカ、モザンビーク、ルワンダ、）5名の記者が横浜取材し、国際局長がインタビューを受けました。



インタビューでは、水道や港湾、廃棄物処理分野などでの技術協力やビジネス交流をはじめとする横浜市とアフリカの関係、そしてTICAD7の横浜開催に向けてアフリカとの連携・交流を一層促進していくことについて述べました。



このほか、記者の方々は資源循環局金沢工場や余熱利用プールのリネツ金沢、J-POWER 磯子火力発電所などを取材しました。

世界を目指す若者応援事業支援者ガイダンスを実施しました！

横浜市では平成26年度から、「世界を目指す若者応援事業」として、国際社会を舞台に活躍を目指す市内在住・在学の高校生を対象とする海外留学支援事業を実施しています。

今年度は審査の結果、14の市内高校などが実施するプログラムと13名の個人留学に対し、支援を行うことを決定しました。



さらに7月22日には、個人留学する高校生の皆さんに、留学先で横浜の魅力をアピールしてもらうためのガイダンスを開催しました。

留学生の皆さん、留学先では、たくさんの人と出会い、様々な体験をしたいと思います。皆さんの未来の為に、支援して下さる方々への感謝の気持ちを忘れず、身体に気を付けて頑張ってください。帰国後、大きく成長した皆さんに、またお会いできることを楽しみにしています！